

日本でも、この一〇年、二〇年、表現教育、コミュニケーション教育と
いうことが、やかましいほどに言われてきた。しかし、どうも私たち表現
の専門家の側からすると、日本のこれまでの表現教育というものは、教師
が子どもの首を絞めながら、「表現しろ、表現しろ！」と言っているよう
にしか見えない。そういう教員は、たいていが熱心な先生で、周りも「な
んか違うな」と思っているけど口出しができない。

私は、そういう熱心な先生には、そつと後ろから近づいていって肩を叩
いて、「いや、まだ、その子は表現したいと思っていまませんよ」と言っ
てあげたいといつも感じる。

この点が、現在の日本の表現教育が抱える一番の問題点ではないかと私
は思っている。いまどきの子どもたちをどう捉えるかの、大事な観点がこ
こにある。

問——線部〈現在の日本の表現教育が抱える一番の問題点〉とは何ですか。最も適
当なものを次から選び、記号で答えなさい。

- ア 表現教育が社会から期待されすぎていること。
イ 表現教育が本来の目的を見失っていること。
ウ 表現教育が子どもの実態に合っていないこと。
エ 表現教育が学校でしか重視されていないこと。